

## 上皿てんびんの使い方

NO. 1

名前

点

- 1 上皿てんびんの使い方について、次の（ ）に適切な語句を入れなさい。

上皿てんびんを（ ）な台の上に置き、うでを静かにふらせて針の左右のゆれが（ ）になるように（ ）をまわして調整する。

右ききの人が物質の質量を測定するとき、（ ）側にはかろうとする物質をのせ、（ ）側に分銅をのせる。

一定量の粉末をはかりとるときは、両方の皿に（ ）をのせ右ききの方は（ ）側の皿にはかりとる分銅をのせ、（ ）側の皿に粉末をのせていく。

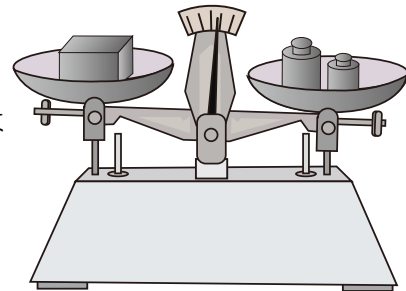
上皿てんびんを使い終わったら、皿を片方に（ ）おく。

- 2 右の図のようにして、ある物体の質量をはかった。次の問いに答えなさい。

- ① 物体の質量をはかるとき、最初にのせる分銅はア、イのどちらか。

ア 物体の質量より少し重いと思われる分銅。

イ 物体の質量より少し軽いと思われる分銅。



- ② 20 g, 10 g, 5 g, 2 g の分銅をのせたら、分銅をのせた方のうでが下がった。

残っている分銅が 10 g, 5 g, 2 g, 1 g, 200 mg, 100 mg のとき、どの分銅をどの分銅に変えれば良いか。

- 3 電子てんびんについて、次の（ ）に適切な語句を書きなさい。

電子てんびんは、できるだけ振動の少ない（ ）なところに置いて使う。一定質量の薬品をはかるときは、（ ）をのせてから、表示板の数値が（ ）g となるようにセットする。

## 解答

1

上皿てんびんを（ 水平 ）な台の上に置き、うでを静かにふらせて針の左右のゆれが（ 等しく ）になるように（ 調整ねじ ）をまわして調整する。

右ききの人が物質の質量を測定するとき、（ 左 ）側にはかろうとする物質をのせ、（ 右 ）側に分銅をのせる。

一定量の粉末をはかりとるときは、両方の皿に（ 薬包紙 ）をのせ右ききの方は（ 左 ）側の皿にはかりとる分銅をのせ、（ 右 ）側の皿に粉末をのせていく。

上皿てんびんを使い終わったら、皿を片方に（ 重ねて ）おく。

2

- ① ア
- ② 2 g の分銅を 1 g に変える。

3

電子てんびんは、できるだけ振動の少ない（ 水平 ）なところに置いて使う。一定質量の薬品をはかるときは、（ 薬包紙 ）をのせてから、表示板の数値が（ 0.0 (0.00) ）g となるようにセットする。